

# 2019年度各大会実施要項

公益財団法人 日本ソフトテニス連盟

## (1) 第16回 世界選手権大会日本代表選手予選会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2019年5月5日(日) 受付時間 午前8時～  
 開会式 午前9時～  
 競技開始 午前9時30分～  
 5月6日(月) 競技開始 午前9時～  
 5月7日(火) 予備日

3. 会 場 四日市テニスセンター (霞ヶ浦テニスコート)  
 (ハードコート16面)  
 〒510-0012 三重県四日市市大字羽津甲5169  
 TEL: 059-330-5500



四日市テニスセンター アクセス

4. 種 別 ダブルス男子・女子
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(9ゲームマッチ)
6. 大会使用球 ケンコーボール
7. 練習 2019年5月4日(土)午前10時～午後5時  
 四日市テニスセンター (霞ヶ浦テニスコート) 無料

### 8. 参加資格

- (1) 日本国籍を有するもの
- (2) 公認審判員制度の有資格者であること
- (3) 2018年度下記の実績を有し、技術等級Ex資格を所持している選手

	大会名	男女共通
①	全日本選手権大会	上位 32 ペア以内
②	全日本社会人選手権大会 一般	上位 16 ペア以内
③	全日本社会人選手権大会 35歳	上位 8 ペア以内
④	全日本シングルス選手権大会	上位 16 人以内
⑤	東・西日本選手権大会 一般	上位 8 ペア以内
⑥	東・西日本選手権大会 35歳	上位 4 ペア以内
⑦	各ブロック選手権大会 一般	上位 4 ペア以内
⑧	全日本学生選手権大会 (個人戦)	上位 8 ペア以内
⑨	全日本学生シングルス選手権大会	上位 4 人以内
⑩	東・西日本学生選手権大会	上位 2 ペア以内

⑪	全日本高校選手権大会	上位 4 ペア以内
⑫	ハイスクールジャパンカップ (ダブルス)	上位 4 ペア以内
⑬	JOCジュニアオリンピックカップ/全日本ジュニア選手権大会 U-20シングルス	上位 2 人以内
⑭	JOCジュニアオリンピックカップ/全日本ジュニア選手権大会 U-17シングルス	優勝者
⑮	ジュニアジャパンカップ U-20ダブルス	上位 2 ペア以内
⑯	ジュニアジャパンカップ U-17ダブルス	優勝 ペア
⑰	ジュニアジャパンカップ U-20シングルス	上位 2 人以内
⑱	ジュニアジャパンカップ U-17シングルス	優勝者

(4) 日本ソフトテニス連盟からの推薦

(5) 留意事項

- ① 上記(3)、①～⑱については有資格者同士での出場を認める。
- ② 自分の所属外の都道府県連盟・日本学生連盟の選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟・日本学生連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県連盟・日本学生連盟会長の承諾を大会申込みシステムにて手続きをする。
- ③ 上記(4)に関しては技術等級Exを所持していなくても出場可能とする。

9. 試合方法 リーグ戦あるいはトーナメント

10. 選出人数 男女各1ペア

11. 参加料 1ペア 4,000円 (会員登録制度の未登録者 1ペア 6,000円)

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟および日本学連より申し込むこと。なお、4月以降の所属団体に変更する者については、備考欄に新所属団体名を必ず記載すること。また日本連盟からの推薦者は日本連盟より申し込むものとする。
- (2) 申込期日 2019年3月25日(月)

13. 宿泊申込 斡旋はしない(各自手配のこと)

14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはペアとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認のマークを添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時間までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 本連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。

- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 選出者及び入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (10) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. 特記事項

本大会の優勝ペア(男女)を第 16 回世界選手権大会の日本代表選手に選出する。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

17. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の 10 日前に日本連盟 HP に公開する。

## (2)第26回全日本シングルスソフトテニス選手権大会

1.主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2.期 日 2019年5月18日(土) 受 付 午前8時～午前8時50分  
 開 会 式 午前9時～  
 競技開始 午前9時30分～  
 5月19日(日) 競技開始 午前9時～  
 5月20日(月) 予備日

3.会 場 長崎市総合運動公園かきどまり庭球場(砂入り人工芝19面)  
 〒851-1134 長崎市柿泊町2210 電話095-843-8100



かきどまりコート  
アクセス

4.種 別 シングルス男子・女子

5.ル ー ル ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

6.大会使用球 ダンロップ

7.練 習 2019年5月17日(金)午後1時～午後5時 無料  
 長崎市総合運動公園かきどまり庭球場(砂入り人工芝19面)

### 8.参加資格

(1)公認審判員制度の有資格者であること

(2)2018年度の下記大会実績またはランキング実績を有し、技術等級制度2級以上の資格を所持している選手。但し、外国選手は除く。

	大会名	男女共通
①	全日本シングルス選手権大会	上位 16 人以内
②	各ブロック選手権大会(シングルス)(北海道を除く)(学生を含む)	上位 4 人以内
③	全日本ジュニア選手権大会(シングルス)U-14、U-17、U-20	上位 4 人以内
④	ジュニアジャパンカップ(シングルス)U-14、U-17、U-20	上位 4 人以内
⑤	全日本学生シングルス選手権大会	上位 16 人以内
⑥	東日本学生シングルス選手権大会	上位 8 人以内
⑦	西日本学生シングルス選手権大会	上位 8 人以内
⑧	各ブロック学生シングルス選手権大会	上位 4 人以内
⑨	都道府県対抗全日本中学生大会(シングルス)	上位 4 人以内
⑩	全国小学生大会(シングルス)	上位 4 人以内
⑪	日本ソフトテニス連盟ダブルス男子・女子総合ランキング	上位 10 位以内

⑫	全日本選手権大会	上位 8 ペア以内
⑬	全日本社会人選手権大会 一般男子・女子	上位 8 ペア以内
⑭	全日本社会人選手権大会 男子 35 歳・女子 35 歳	上位 2 ペア以内
⑮	東日本選手権大会(学生を含む)	上位 4 ペア以内
⑯	西日本選手権大会(学生を含む)	上位 4 ペア以内
⑰	各ブロック選手権大会(ダブルス)(北海道を除く)(学生を含む)	上位 2 ペア以内
⑱	全日本学生選手権大会	上位 8 ペア以内
⑲	東日本学生選手権大会	上位 2 ペア以内
⑳	西日本学生選手権大会	上位 2 ペア以内
㉑	全日本高校選手権大会	上位 8 ペア以内
㉒	全国中学校大会	上位 4 ペア以内
㉓	開催都道府県	8 人以内
㉔	開催都道府県の属するブロックの都道府県	6 人以内
㉕	開催都道府県外の都道府県	4 人以内
㉖	外国選手(日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)	

(3)日本ソフトテニス連盟から推薦された選手

(4)留意事項

- ①日本学連登録者は、日本学連会長の推薦により一定数の参加を認める。
- ②高校生は、全国高体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
- ③中学生は、日本中体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
- ④上記(3)に関しては技術等級を所持していなくても出場可能とする。
- ⑤上記(2)、㉓～㉕は、大学生、高校生、中学生も出場できる。ただし、日本学連、高体連、中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承認を得ること。
- ⑥上記(2)、①～②の各大会で得た出場権が重複する場合の補充は行わない。
- ⑦参加資格が与えられる大会が中止となった時は、決められた枠内で別途考慮する。
- ⑧出場者数を他都道府県連盟から譲り受けることはできない。

9.試合方法 トーナメント

10.参加料 1人4,000円(会員登録制度の未登録者1人6,000円)

11.申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟および日本学連より申し込むこと。  
ただし、日本連盟からの推薦者は日本連盟より手続きをする。
- (2) 申込期日 2019年4月15日(月)

## 12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 名鉄観光サービス株式会社 長崎支店  
TEL:095-824-1200 FAX:095-824-1976
- (2) 宿泊締切日 2019年4月14日(日)

## 13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (10) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

## 14. 特記事項

本大会の優勝者(男女)を第16回世界選手権大会の日本代表選手に選出する。

## 15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

## 16. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

### (3) 第36回 全日本小学生ソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2019年7月25日(木) 監督会議 午後3時00分～  
開会式 午後4時00分～  
7月26日(金) 受付 午前7時50分～  
競技開始 午前8時30分～ (個人戦)  
7月27日(土) 競技開始 午前8時30分～ (個人戦)  
競技開始 午後0時00分～ (団体戦)  
7月28日(日) 競技開始 午前8時30分～ (団体戦)  
(予備日なし)

3. 会場 [監督会議] 那須塩原市黒磯文化会館  
〒325-0026 栃木県那須塩原市上厚崎490  
TEL 0287-63-3219
- [開会式] くろいそ運動場テニスコート (砂入り人工芝20面)  
〒325-0026 栃木県那須塩原市上厚崎664  
TEL 0287-60-1113
- [競技] くろいそ運動場テニスコート (砂入り人工芝20面)



黒磯文化会館 アセス



くろいそコートアセス

4. 種 別 男子・女子 団体戦  
男子・女子 個人戦(ダブルス)
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる  
団体戦 リーグ戦5ゲーム トーナメント7ゲーム  
個人戦 トーナメント7ゲーム
6. 大会使用球 男子・女子団体戦 ケンコーボール  
男子個人戦 ダンロップ  
女子個人戦 アカエム
7. 練習 2019年7月25日(木) 午前9時～午後2時30分 無料  
くろいそ運動場テニスコート

#### 8. 参加資格

- (1) 各都道府県で推薦された小学生で、かつ、保護者の承諾が得られた者。
- (2) 参加選手は技術等級制度および公認審判制度の有資格者であること。団体戦監督についても公認審判員制度の有資格であることが望ましい。
- (3) 個人戦は各都道府県より男女各4ペア以内、開催地は男女各8ペア以内の出場とする。
- (4) 団体戦は各都道府県より男女各1チーム以内、開催地は男女各2チーム以内の出場とするが、参加数が男女各48チームに満たない場合は、不足分を開催都道府県で補うことが出来る。



9. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦  
※団体戦は監督1名・選手6名以上8名以内で1チームを編成し、3ペアの対抗戦とする。
10. 旅費補助  
各都道府県選手男女各8名分の乗車賃、急行料金(小児料金)を日本ソフトテニス連盟で補助する。(旅費は各都道府県庁所在地から会場までの総キロ程の乗車賃と急行料金を計算するので、各都道府県はこのことを十分承知のうえ参加すること)
11. 参加料 1チーム 10,000円(個人戦含む)  
※会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合  
1チーム15,000円
12. 申込方法  
(1) 大会申込システムにより各都道府県連盟より申し込むこと。  
(2) 出場承諾書は日本連盟に提出すること。  
(3) 申込期日 2019年6月17日(月)  
(4) 承諾書提出先 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201  
(公財)日本ソフトテニス連盟 全日本小学生選手権大会係
13. 宿泊申込  
(1) 宿泊申込先 株式会社JTB 宇都宮支店  
(2) 宿泊締切日 2019年6月1日(土)
14. 参加の条件  
(1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはペア(チーム)として同一のものを着用することが望ましい。  
(2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。  
(3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。  
(4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。  
(5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。  
(6) 前年優勝ペアは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。  
(7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。  
(8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。  
(9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。  
(10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。  
(11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。
15. 特記事項  
(1) 本大会の個人戦ベスト8のペアを、2019年度のJOCジュニアオリンピックカップ大会/全日本ジュニア選手権大会及び個人戦ベスト4のペアをジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラムStep-4」に推薦する。

- (2) 本大会の優勝ペアは、次年度全日本アンダーチーム(競技者育成プログラムStep-5)に推薦する。

16. そ の 他

- (1) 今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。
- (2) この案内は各連盟に対してのみ送付いたしております。各小学生団体指導者に確実に伝わるようご配慮ください。

(4) 第64回男子 全日本実業団ソフトテニス選手権大会  
第63回女子

1. 主催	(公財)日本ソフトテニス連盟		
2. 期日	2019年7月26日(金)	監督会議	午後3時～
		開会式	午後4時～
	7月27日(土)	受付	午前8時～8時30分
		競技開始	午前9時～
	7月28日(日)	受付	午前8時～8時30分
		競技開始	午前9時～
	7月29日(月)	予備日	

3. 会場 [監督会議・開会式] ウェルビュー鹿児島

〒890-0062 鹿児島市与次郎2-4-25

TEL 099-206-3838

[競技]

7月27日(土)

男子 (1)東開庭球場 (砂入人工芝 16面)

〒891-0115 鹿児島市東開町2-1

TEL 099-268-5572

(2)郡山総合運動場テニスコート(砂入人工芝 6面)

〒891-1102 鹿児島市東俣町1401

TEL 099-298-8448

※使用会場については番組編成後に決定します。

女子 東開庭球場 (砂入人工芝 16面)

7月28日(日)

男子・女子 東開庭球場 (砂入人工芝 16面)



東開コート アクセス



郡山コート アクセス

4. 種別 男子・女子団体戦
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲーム)
6. 大会使用球 選択制 (ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)

7. 練習 2019年7月26日(金) 無料  
 東開庭球場(16面) 午前8時30分～  
 郡山総合運動場テニスコート(6面) 午前9時～

## 8. 参加資格

- (1) 会社・銀行・官公庁等のチームであり、出場選手は参加チームで会員登録をしていること。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (2) 公認審判員制度の有資格者であること。(ただし、選手を兼ねない部長はこの限りではない)
- (3) チームの編成単位は、同一都道府県連盟に登録した1所属団体単位を原則とする。ただし、同一都道府県連盟内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
- (4) 出場選手は所属団体に常時勤務する者とする。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (5) 2019年度開始から本大会までに、所属団体を移動した選手は、当該年度は本大会に今年度は出場できない。
- (6) 2019年度推薦チーム(2018年度の本大会で男子ベスト16、女子ベスト4)

男子:NTT西日本	(広島)	ワタキューセイモア	(京都)
ヨネックス	(東京)	東邦ガスA	(愛知)
川口市役所	(埼玉)	和歌山県庁A	(和歌山)
宇部興産	(山口)	福井県庁	(福井)
トヨタ自動車A	(愛知)	東京ガスA	(東京)
YKK	(富山)	大阪ガスA	(大阪)
ベスト	(東京)	アキムA	(埼玉)
三菱電機A	(愛知)	京都市役所	(京都)
女子:ヨネックス	(東京)	東芝姫路	(兵庫)
アドマテックス	(愛知)	ダンロップ	(福島)

(7) 都道府県別参加チーム数は下記のとおりとする。

- ①東京都・開催都道府県 男女各6チーム以内
- ②神奈川県・愛知県・大阪府 男女各4チーム以内
- ③その他の都道府県 男女各3チーム以内

## 9. チームの編成

- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
- (2) 1所属団体からA・B2チームまでの出場は認めるが、A・B間における選手の交代は認めない。
- (3) 1所属団体からA・Bチーム及び男子チーム・女子チームの出場について監督の兼任は不可。
- (4) 部長1名・監督1名・選手4名以上8名以内でチームを編成することとする。ただし5名以内でチームを編成する場合は受付時に競技委員長まで届け出ること。部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
- (5) 部長の変更は認めない。

## 10. 試合方法

- (1) トーナメントまたはリーグ戦。

- (2) 男子・女子ともに3ペアによる点取り対抗戦とし、対戦の都度オーダーを変えてもよい。
- (3) 第1日目の対戦の審判は相互審判により行う。

11. 参加料 1チーム 25,000円

※登録選手に会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合  
1チーム37,500円(ただし選手を兼ねない部長は含まない)

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 2019年6月17日(月)

13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 株式会社JTB 鹿児島支店
- (2) 宿泊締切日 2019年6月20日(木)

14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

16. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

## (5) 第47回 全日本社会人ソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2019年9月14日(土) 受付 午前8時～  
開会式 午前8時30分～  
競技開始 午前9時  
9月15日(日) 競技開始 午前9時  
9月16日(月) 予備日

3. 会場 [開会式]  
一般男子

山形市総合スポーツセンターテニスコート  
〒990-0075 山形市落合町1番地  
TEL 023-625-2630

一般女子・男子35歳・女子35歳  
山形県総合運動公園テニスコート  
〒990-0000 天童市山王1-1  
TEL 023-655-5900

男子45歳・女子45歳  
酒田市光が丘テニスコート  
〒998-0061 酒田市光ヶ丘3-5-34  
TEL 0234-25-7122



市総合センターコートアクセス



総合運動公園コートアクセス



光が丘コートアクセス

### [競技]

- (1)山形市総合スポーツセンターテニスコート(砂入り人工芝 16面)  
(一般男子)・(一般女子、男子35歳、女子35歳の2日目)
- (2)山形県総合運動公園テニスコート(砂入り人工芝 18面)  
(一般女子、男子35歳、女子35歳の1日目)
- (3)酒田市光が丘テニスコート(砂入り人工芝 10面)  
(男子45歳、女子45歳)

4. 種 別 ダブルス一般男子・一般女子  
ダブルス男子35歳・女子35歳  
ダブルス男子45歳・女子45歳

5. 年齢制限 一般の部 年齢制限しない。  
 35歳の部 2019年4月1日現在で満35歳以上の者  
 45歳の部 2019年4月1日現在で満45歳以上の者
6. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
7. 大会使用球 アカエム
8. 練習 2019年9月13日(金) 午後1時～午後5時 無料  
 競技会場と同じ

9. 参加資格

- (1) 日本学連登録者・高体連登録者・中体連登録者は参加できない。各都道府県連盟に所属している者は一般とみなす。ただし(3)の⑥を除く。
- (2) 一般男子・一般女子の部、出場選手は、技術等級制度2級以上および公認審判員制度の有資格者、男子35歳・女子35歳・男子45歳・女子45歳の部は公認審判員制度の有資格者とし、下記の実績等を有していること。
- (3) 各都道府県からの参加数および大会実績による参加数は下記のとおりとする。

		一般男女	男女 35・45 歳
①	2018 年度日本ソフトテニス連盟ダブルス男子・女子総合ランキング	上位 10 位以内	
②	2018 年度本大会、一般男女・男女 35 歳・男女 45 歳の部	上位 8 ペア以内	
③	2019 年度各ブロック大会(北海道を除く)	上位 4 ペア以内	
④	開催都道府県・愛知県・埼玉県・神奈川県・千葉県・兵庫県・ 静岡県・東京都・大阪府・北海道・茨城県	20 ペア以内	16 ペア以内
⑤	上記、①以外の府県	16 ペア以内	8 ペア以内
⑥	外国選手 (日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)		

- (4) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア
- (5) 留意事項

- ① 上記(3)、①～③で得た出場権が重複する場合は補充しない。
- ② 参加資格が得られる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。
- ③ 上記(3)、①～③までの出場資格を有する選手は有資格者同士以外は原則として参加は認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。
- ④ 出場ペア数を他都道府県から譲り受けることはできない。
- ⑤ 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県会長の承諾を大会申込システムにて手続きをする。(この場合申し込んだ都道府県の制限数に入る)

10. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円  
 (会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア6,000円)

8. 練習 2019年9月20日(金) 午後1時～午後5時 無料  
広島翔洋テニスコート (広島市中央庭球場)

#### 9. 参加資格

- (1) 下記(2)～(4)の実績を有しており、公認審判員制度および技術等級制度の有資格者であること。
- (2) U-14ダブルス男子・女子 シングルス男子・女子
  - ① 2019年度 全国中学校大会 ベスト8の1・2年生 (14歳以下)
  - ② 2019年度 全日本小学生選手権大会 ベスト8
  - ③ 2019年度 全日本シングルス選手権大会 ベスト8 (14歳以下)
- (3) U-17ダブルス男子・女子 シングルス男子・女子
  - ① 2019年度 全国中学校大会 ベスト8の3年生
  - ② 2019年度 全日本高校選手権大会 ベスト8の1・2年生 (17歳以下)
  - ③ 2019年度 全日本シングルス選手権大会 ベスト8 (17歳以下)
- (4) U-20ダブルス男子・女子 シングルス男子・女子
  - ① 2019年度 全日本高校選手権大会 ベスト8の3年生
  - ② 2019年度 全日本学生選手権大会 シングルス ベスト4の1・2年生 (20歳以下)
  - ③ 2019年度 全日本学生選手権大会 ダブルス ベスト2の1・2年生 (20歳以下)
  - ④ 2019年度 全日本シングルス選手権大会 ベスト8 (20歳以下)
- (5) 日本ソフトテニス連盟から推薦された選手およびペア
- (6) 留意事項
  - ① 日本学連登録者は、日本学連会長の承認を得た者に限り出場できる。
  - ② 高校生は、全国高体連部長、学校長の承認を得た者に限り出場できる。
  - ③ 中学生は、日本中体連部長、学校長の承認を得た者に限り出場できる。
  - ④ 一般選手および小学生は、都道府県連盟会長の承認を得た者に限り出場できる。
  - ⑤ ダブルスにおいてペアの年齢が異なる場合は、年齢の高い種別に出場する。シングルスは年齢に応じた種別に出場する。
  - ⑥ 上記(2)～(4)で出場権を得た選手は、ダブルスおよびシングルの両種別に出場する。
  - ⑦ 全日本学生選手権大会ダブルスベスト2のペアのうち、片方の選手が21歳以上である場合、その選手には出場資格は無いものとする。この場合のペアは日本連盟が決定する。
  - ⑧ 全日本シングルス選手権大会ベスト8、全日本学生シングルス選手権大会ベスト4の選手の本大会ダブルスのペアは日本連盟が決定する。
  - ⑨ 日本連盟推薦選手は強化チーム(日本代表・ナショナルチーム・全日本アンダーチーム)から選出する。

#### 10. 試合方法

リーグ戦又はトーナメントとし、参加数により大会本部で決定する。

11. 参加料 1名 2,000円 (会員登録制度の未登録者 1名3,000円)



## 12. 申込方法

- (1) 所定の申込書に必要事項を明記し、種別ごとに提出すること。
- (2) 日本学連登録者は日本学連会長から申し込むこと。
- (3) 小学生、中学生、高校生、一般は各都道府県連盟会長から申し込むこと。
- (4) 日本連盟推薦者は日本連盟会長から申し込むこと。
- (5) 申込期日 2019年9月2日(月)必着
- (6) 申込先 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201  
(公財)日本ソフトテニス連盟 全日本ジュニア選手権大会係

## 13. 宿泊申込 斡旋はしない(各自手配のこと)

## 14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 前年度優勝者は優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (6) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (7) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (8) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (10) 大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

## 15. 特記事項

- (1) 本大会ベスト4の選手は2019年度のジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム Step-4」に推薦する。
- (2) 本大会優勝者(ダブルス・シングルス)は、次年度全日本アンダーチーム(競技者育成プログラム Step-5)に推薦する。

## 16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

## 17. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

## (7) 第23回 全日本シニアソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2. 期 日	2019年9月13日(金)	受 付	午前8時～
		開 会 式	午前9時～
		競技開始	午前9時30分～
	9月14日(土)	受 付	午前8時～
		開 会 式	午前9時～
		競技開始	午前9時30分～
	9月15日(日)	競技開始	午前9時～
	9月16日(月)	予 備 日	

3. 会 場

(1) 9月13日(金) 開会式・競技

- ・ミックス50歳・55歳 京都府立丹波自然運動公園テニスコート(砂入り人工芝16面)  
〒622-0232 京都府船井郡京丹波町曾根崩下代110-7  
TEL 0771-82-0300
- ・ミックス60歳・65歳 福知山市三段池公園テニスコート(砂入り人工芝16面)  
〒620-0017 京都府福知山市字猪崎377-1 TEL 0773-23-6295
- ・ミックス70歳・75歳 舞鶴市立東舞鶴公園テニスコート(砂入り人工芝10面)  
〒625-0062 京都府舞鶴市字行永森地内 TEL 0773-63-7643

(2) 9月14日(土) 開会式・競技

9月15日(日) 競技

- ・男女50歳・55歳 京都府立丹波自然運動公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
- ・男女60歳・65歳 福知山市三段池公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
- ・男女70歳・75歳 舞鶴市立東舞鶴公園テニスコート(砂入り人工芝10面)
- ・男女80歳 亀岡市運動公園テニスコート(砂入り人工芝9面)  
〒621-0029 京都府亀岡市曾我部町穴太土淵33-1  
TEL 0771-25-5055



丹波コートアクセス



三段池コートアクセス



東舞鶴コートアクセス



亀岡市コートアクセス

※参加人数等により会場が変更となる場合があります。

4. 年 齢 制 限	ダブルス50歳男子・女子	2019年4月1日現在で満50歳以上の者
	// 55歳 //	// 55 //
	// 60歳 //	// 60 //

ダブルス65歳男子・女子 2019年4月1日現在で満65歳以上の者

//	70歳	//	//	70	//
//	75歳	//	//	75	//
//	80歳	//	//	80	//

ミックス50歳 2019年4月1日現在で満50歳以上の者

ミックス55歳	//	55	//
ミックス60歳	//	60	//
ミックス65歳	//	65	//
ミックス70歳	//	70	//

5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

6. 大会使用球  
ミックス ケンコーボール  
男子 ダンロップ  
女子 アカエム

7. 練習  
・2019年9月12日(木) 午後1時～午後5時 無料  
福知山市三段池公園テニスコート・舞鶴市立東舞鶴公園テニスコート  
京都府立丹波自然運動公園テニスコート  
・2019年9月13日(金) 午後1時～午後5時 無料  
亀岡市運動公園テニスコート  
※三段池公園、東舞鶴公園、丹波自然運動公園についてはミックス種別進行状況により随時開放となります。

8. 参加資格

- (1) 公認審判員制度の有資格者であること。
- (2) 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県会長の承諾を大会申込システムにて手続きをする。
- (3) 出場は1人1種別に限る。ただしミックスとの重複参加は認める。

9. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦  
(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

10. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円  
(会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア 6,000円)

11. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 2019年8月5日(月)

## 12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 株式会社 JTB 京都支店  
〒600-8023 京都府京都市下京区河原町通松原上る 2 丁目富長町 338  
京阪四条河原町ビル 7 階  
TEL : 075-365-7721
- (2) 宿泊締切日 (別途通知)

## 13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。なお、ユニフォームはペアとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年優勝ペアは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

## 14. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

## 15. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

## (8) 第74回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2019年10月18日(金) 受 付 午前8時～  
 開 会 式 午前8時30分～  
 競 技 開 始 午前9時～  
 10月19日(土) 競 技 開 始 午前9時～  
 10月20日(日) 競 技 開 始 午前9時～  
 10月21日(月) 予 備 日
3. 開 会 式 北上市和賀川グリーンパークテニスコート  
 〒024-0071 北上市上江釣子21地割地内 TEL 0197-77-2030
4. 会 場 男子・女子：北上市和賀川グリーンパークテニスコート  
 (砂入り人工芝18面)
5. 種 別 ダブルス男子・女子
6. ル ー ル ソフトテニスハンドブックによる(9ゲームマッチ)
7. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
8. 練 習 2019年10月17日(木) 午前9時～午後5時 無料  
 北上市和賀川グリーンパークテニスコート



和賀川コートアクセス

### 9. 参加資格

- (1) 下記の実績を有し、技術等級制度SP以上および公認審判員制度の有資格者であること。  
 ただし外国選手を除く。

	大会名	男女共通
①	2018年度 (公財)日本ソフトテニス連盟 ダブルス総合ランキング選手	上位 10 位以内
②	2019年度 全日本社会人選手権大会 一般男子・女子	上位 16 ペア以内
③	2019年度 全日本社会人選手権大会 男子・女子 35歳の部	上位 4 ペア以内
④	2019年度 全日本学生選手権大会	上位 16 ペア以内
⑤	2019年度 全日本高校選手権大会	上位 16 ペア以内
⑥	2019年度 東日本選手権大会(学生を含む)	上位 8 ペア以内
⑦	2019年度 西日本選手権大会(学生を含む)	上位 8 ペア以内
⑧	2019年度 各ブロック選手権大会(北海道を除く)(学生を含む)	優勝 ペア
⑨	2019年度 全国中学校大会	上位 4 ペア以内
⑩	開催都道府県	上位 6 ペア以内
⑪	愛知県、埼玉県、神奈川県、千葉県、兵庫県、静岡県、東京都、大阪府、北海道、茨城県	上位 4 ペア以内

⑫	⑩、⑪以外の府県	上位 2 ペア以内
⑬	開催都府県の属するブロックの都府県	規程数+1ペア
⑭	外国選手(日本連盟と所属国の連盟が認めた場合)	

(2) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア。

(3) 留意事項

- ① 大学生は、日本学連会長の推薦により一定数の参加を認める。
- ② 高校生は、全国高体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
- ③ 中学生は、日本中体連部長の推薦を受け学校長の承認を得た者。
- ④ 上記(1)の⑩～⑬の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、日本学連・高体連・中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承諾を得ること。
- ⑤ 上記(1)の①～⑨の各大会で得た出場権が重複する場合は補充しない。
- ⑥ 参加資格が与えられる大会が中止となった時は決められた枠内で別途考慮する。
- ⑦ 上記(1)の①～⑨の出場資格を有する選手は有資格者同士以外は原則として認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更は認めない。
- ⑧ 出場数を他都道府県から譲り受けることはできない。
- ⑨ 自分の所属外の都道府県連盟・日本学生連盟の選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟・日本学生連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県連盟・日本学生連盟会長の承諾を大会申込システムにて手続きをする。(この場合申し込んだ都道府県連盟の制限数に入る)

10. 参加料 1ペア 4,000円 (会員登録制度の未登録者 1ペア 6,000円)

11. 申込方法

(1) 大会申込システムにより申し込むこと。

(2) 申し込みは

{	①～③、⑤～⑬の ④および、①、⑥～⑧のうち ⑭および(2)の出場者は日本ソフトテニス連盟	}	から行うこと。
出場者は、各都道府県連盟 日本学連登録者は日本学連			

(3) 申込期日 2019年9月17日(火)

12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 東北友愛観光株式会社  
北上市常盤台4-6-72 TEL 0197-63-6756
- (2) 宿泊締切日 2019年9月30日

### 13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」（別表5）を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはペアとして同一のもの、かつ、準決勝以降は、対戦相手とカラー判別ができるようなユニフォームを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い（別表2）」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年優勝ペアは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

### 14. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

### 15. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

## (9) 第33回 ソフトテニス日本実業団リーグ

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2019年10月25日(金) 監督会議 午後4時～  
開 会 式 午後4時30分～  
10月26日(土) 受 付 午前8時30分～  
競技開始 午前9時～  
10月27日(日) 競技開始 午前9時～  
10月28日(月) 予 備 日
3. 会 場 [監督会議・開会式]  
市民交流プラザふくちやま  
〒620-0045 京都府福知山市駅前町400 TEL 0773-22-9551  
[競 技]  
福知山市三段池公園テニスコート (砂入り人工芝 16面)  
〒620-0017 京都府福知山市字猪崎377-1 TEL 0773-23-6295
-   
交流プラザアクセス
-   
三段池コートアクセス
4. 種 別 男子・女子団体戦
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる  
(ダブルス・シングルスともに7ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
7. 練習 2019年10月25日(金) 午後0時～4時 無料  
福知山市三段池公園テニスコート  
※割当ては京都府連盟より連絡となるため大会申込時に必ずメールアドレスを報告すること。
8. 参加資格
- (1) 会社・銀行・官公庁等のチームであり、会員登録者は参加チームで会員登録をしていること。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
  - (2) 参加推薦チームは前年度本大会3～8位および入替戦3位、4位の2チームを加えた8チームとする。



- (3) 推薦とは別に、男子は全国10地区から選出された24チーム(関東地区4チーム、東海・東京地区は各3チーム、その他の地区は各2チーム)、および上記(2)の8チーム、計32チームとする。
- (4) 女子は各地区から選出された16チーム(北海道・東北・中国・四国は各1チーム、その他の地区は各2チーム)の計24チームとする。
- (5) エントリーの結果参加チームに不足が生じたとき、あるいは大会運営に支障のあるときは、競技委員会の決定により推薦のチームを参加させ、もしくは試合方法を変更する場合がある。
- (6) 参加選手は公認審判員制度の有資格者であること。(ただし選手を兼ねない部長はこの限りではない)
- (7) チームの編成単位は、同一都道府県に登録した1所属団体単位を原則とする。ただし、同一都道府県内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
- (8) 登録選手は所属団体に常時勤務する者とする。(ただし選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (9) 2019年度開始から本大会までに、所属団体を移動した選手は、今年度は本大会に出場できない。

#### 9. チームの編成

- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
- (2) 1団体は1チームとする。(A・B等、1都道府県の1所属団体から2チームは出られない)
- (3) 1団体から男子チーム・女子チームが出場する場合、監督の兼任は出来ない。
- (4) 部長1名・監督1名・選手3名以上8名以内でチームを編成することとする。ただし4名以内でチームを編成する場合は受付時に競技委員長まで届け出ること。  
部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。
- (5) 部長の変更は認めない。

#### 10. 試合方法

- (1) 男子は数ブロックにより予選リーグを行う。  
各ブロックの1位による順位決定戦を行い、8位までを決定する。  
女子は数ブロックにより予選リーグを行い、各ブロックの順位ごとに2次リーグはまたはトーナメントによる順位決定戦を行い、8位までを決定する。  
(雨天等により順位決定戦が出来ない場合は上位2チームを決定する試合のみ行う場合がある)
- (2) 男子・女子ともにダブルス2ペア・シングルス1名による点取り対抗戦とする。
- (3) 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場できない。
- (4) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。

11. 参加料 1チーム 30,000円  
※登録選手に会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1チーム45,000円  
(ただし選手を兼ねない部長は含まない)

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 大会プログラム掲載のため、社章(ロゴマーク)と会社またはチームのプロフィールを提出すること。
- (3) 申込期日 2019年9月17日(火)

13. 宿泊申込 斡旋はしない(各自手配のこと)

14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. 特記事項

男子・女子とも本大会の上位2チームは、2019年度日本リーグ下位2チームとの間で行われる日本リーグ入替戦への参加資格が与えられる。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

17. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

## (10) 第26回 全日本クラブソフトテニス選手権大会

1. 主催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期日 2019年10月26日(土) 受付 午前8時～  
開会式 午前8時30分～  
競技開始 午前9時  
10月27日(日) 受付 午前7時45分～  
競技開始 午前8時30分  
(予備日なし)

3. 会場 千葉県白子町サニーテニスコート他(砂入り人工芝 90面)  
〒299-4215 千葉県長生郡白子町中里5333  
TEL 0475-33-2133 (ホテルサニーインむかい)



白子町コートアクセス

4. 種別 男子・女子団体戦
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
7. 練習 2019年10月25日(金) 午後1時～午後5時 無料  
千葉県白子町サニーテニスコート他

### 8. 参加資格

- (1) 実業団以外の社会人クラブチームとする。なお、チーム登録者は実業団関係大会に重複して出場することはできない。
- (2) 日本学連登録以外の学生は出場することができる。
- (3) 日本連盟と所属国の連盟が認めた外国チームは出場することができる。
- (4) 出場選手は参加チームで原則会員登録をしていること。(ただし選手を兼ねない監督はこの限りではない)
- (5) 公認審判員制度の有資格者であること。
- (6) チームの編成単位は各都道府県に登録した1所属団体単位とする。
- (7) 2019年度開始から本大会までに所属団体を移動した選手は、今年度は本大会に出場できない。
- (8) 申し込み後、チーム間の選手変更(AとB等)は不可とする。
- (9) (2)の外国チームについては、(4)～(8)は対象外とする。

### 9. チームの編成

- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
- (2) 監督1名・選手4名以上8名以内で1チームを編成する。監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。ただし5名以内でチームを編成する場合は受付時に競技委員長まで届け出ること。

- (3) A・Bチームおよび男子チーム・女子チーム等の複数チームが出場する場合は監督の兼任はできない。

#### 10. 試合方法

- (1) 男子・女子ともに3ペアによる点取り対抗戦。  
(2) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。  
(3) 予選リーグ戦と決勝トーナメント戦により行いコンソレーションも実施する。  
ただし、雨天等により試合方法を変更する場合もある。

#### 11. 参加料

1チーム 15,000円  
※登録選手に会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合 1チーム22,500円

#### 12. 申込方法

- (1) 大会申込 大会申込みシステムにて各都道府県連盟より申し込むこと。  
(2) 申込期日 2019年9月17日(火)

#### 13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 アポロコーストテニスクラブ  
(別途通知)  
(2) 宿泊締切日 2019年9月30日(月)

#### 14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。  
(2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。  
(3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。  
(4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。  
(5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。  
(6) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。  
(7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。  
(8) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。  
(9) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。  
(10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。  
(11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

16. そ の 他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

## (11) 第37回 ソフトテニス日本リーグ

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 ※日程については、最終調整中です。
- |                |      |       |
|----------------|------|-------|
| 2019年12月12日(木) | 監督会議 | 午後4時～ |
|                | 開会式  | 午後5時～ |
| 12月13日(金)      | 受付   | 午前8時～ |
|                | 競技開始 | 午前9時～ |
| 12月14日(土)      | 競技開始 | 午前9時～ |
| 12月15日(日)      | 競技開始 | 午前9時～ |
3. 会 場 [監督会議] スカイホール豊田 中会議室  
〒471-0861 豊田市八幡町1-20 TEL 0565-31-0451  
[開会式] スカイホール豊田  
[競 技] スカイホール豊田 (木床フローリング 4面)
4. 種 別 男子・女子団体戦
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる  
(ダブルス・シングルスとも7ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
7. 練習 2019年12月12日(木) 午後0時～午後4時(割当制) 無料  
スカイホール豊田
8. 参加資格
- (1) 会社・銀行・官公庁等のチームであり、会員登録者は参加チームで会員登録をしていること。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
  - (2) 公認審判員制度の有資格者であること。(ただし選手を兼ねない部長はこの限りではない)
  - (3) 参加チームは前年度実施の本大会において第1位から第6位までのチームおよび入替戦の上位2チーム、計8チームとする。
  - (4) チームの編成単位は、同一都道府県に登録した1所属団体単位を原則とする。ただし、同一都道府県内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
  - (5) 出場選手は所属団体に常時勤務する者とする。(ただし選手を兼ねない監督はこの限りではない)
  - (6) 2019年度開始から本大会までに所属団体を移動した選手は、本大会に今年度は出場できない。
9. チームの編成
- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
  - (2) 1団体は1チームとする。(A・B等、1都道府県の1所属団体から2チームは出られない)
  - (3) 1団体より男子チーム・女子チームが出場する場合、監督の兼任は出来ない。
  - (4) 部長1名・監督1名・選手3名以上8名以内でチームを編成することとする。部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができるが、部長の変更は認めない。なお、4名以内でチームを編成する場合は受付時に競技委員長まで届け出ること。



スカイホール アクセス

#### 10. 試合方法

- (1) 男子・女子とも8チームのリーグ戦による。ただし都合によって試合方法を変更することもある。
- (2) 男子・女子ともにダブルス2ペア・シングルス1名による点取り対抗戦とする。
- (3) 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場できない。
- (4) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。

#### 11. 参加料

1チーム 100,000円

※登録選手に会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合  
1チーム150,000円 (ただし選手を兼ねない部長は含まない)

#### 12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 大会プログラム掲載のため、選手顔写真、社章(ロゴマーク)、会社またはチームのプロフィールを提出すること。
- (3) 申込期日 2019年10月11日(金)

#### 13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 名鉄観光サービス(株) スポーツ総合支店  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-24-8 TEL 052-533-5551
- (2) 宿泊締切日 2019年11月20日(水)

#### 14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 参加チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

#### 15. 特記事項

男子・女子とも本大会の下位2チームは、2019年度日本実業団リーグ上位2チームとの間で行われる日本リーグ入替戦に出場しなければならない。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

17. そ の 他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。



## (12) 第65回 全日本インドアソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2020年2月2日(日) 受 付 午前8時～  
開 会 式 午前9時～  
競 技 開 始 午前9時30分
3. 会 場 丸善インテックアリーナ大阪 (大阪中央体育館)  
(木床フローリングコート 4面)  
〒552-0005 大阪府大阪市港区田中3-1-40  
TEL 06-6576-0800
4. 種 別 ダブルス男子・女子
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる  
(予選リーグ戦7ゲームマッチ・決勝トーナメント9ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
7. 練習 2020年2月1日(土) 午後2時～5時 無料  
丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市立中央体育館)



アクセス

### 8. 参加資格

- (1) 公認審判員制度および技術等級制度の有資格者であること。  
(2) 下記の資格を有する選手であること。

	大会名	男女共通
①	2019年度 全日本選手権大会	上位 4ペア以内
②	2019年度 全日本社会人選手権大会 一般男子・女子	優勝 ペア
③	2019年度 全日本学生選手権大会	優勝 ペア
④	2019年度 東日本選手権大会(学生を含む)	優勝 ペア
⑤	2019年度 西日本選手権大会(学生を含む)	優勝 ペア

- (3) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア  
(4) 開催都道府県から推薦された男女各1ペア

9. 参加数 男子12ペア・女子12ペア

10. 参加料 1ペア 4,000円 (会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア6,000円)

## 11. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 2019年12月20日(金)

## 12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 大阪府ソフトテニス連盟事務局  
〒558-0023 大阪府大阪市住吉区山之内5-3-37  
TEL 06-6691-7052
- (2) 宿泊締切日 2019年12月20日(金)

## 13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはペアとして同一のもの、かつ、準決勝以降は、対戦相手とカラー判別ができるような着用をすることが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年優勝ペアは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

## 14. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

## 15. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

## (13) ソフトテニス日本リーグ入替戦

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2020年2月8日(土) 監督会議 午前10時40分  
開会式 午前11時00分  
競技開始 午前11時20分  
2月9日(日) 競技開始 午前10時20分
3. 会 場 露橋スポーツセンター (木床フローリング 2面)  
〒454-0022 愛知県名古屋市中川区露橋2-14-1  
TEL 052-362-4411
4. 種 別 男子・女子団体戦
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる  
(ダブルス・シングルスともに7ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
7. 練習 2020年2月8日(土) 午前9時15分～午前10時35分(割当制) 無料  
露橋スポーツセンター
8. 参加資格
- (1) 2019年度日本リーグ7位、8位チームおよび日本実業団リーグ1位、2位チーム、合計4チームが参加する。
  - (2) 会社・銀行・官公庁等のチームであり、参加選手は参加チームで会員登録をしていること。(ただし、選手を兼ねない監督はこの限りではない)
  - (3) 公認審判員制度の有資格者であること。(ただし選手を兼ねない部長はこの限りではない)
  - (4) チームの編成単位は、同一都道府県に登録した1所属団体単位を原則とする。ただし、同一都道府県内の出資が50%以上の関連団体(子会社・外郭団体等)は出資団体の同一所属団体として認める。
  - (5) 参加選手は所属団体に常時勤務する者とする。(ただし選手を兼ねない監督はこの限りではない)
  - (6) 2019年度開始から本大会までに所属団体を移動した選手は、今年度は本大会に出場できない。
9. チームの編成
- (1) 男子・女子ともに年齢制限はしない。
  - (2) 1団体は1チームとする。(A・B等、1都道府県の1所属団体から2チームは出られない)
  - (3) 1団体より男子チーム・女子チームが出場する場合、監督の兼任は出来ない。
  - (4) 部長1名・監督1名・選手3名以上8名以内でチームを編成することとする。ただし4名以内でチームを編成する場合は受付時に競技委員長まで届け出ること。



露橋スポーツセンター アクセス

部長・監督は選手登録をすれば選手を兼ねることができる。

(5) 部長の変更は認めない。

#### 10. 試合方法

(1) 男子・女子とも4チームのリーグ戦により順位を決定する。

(2) 男子・女子ともにダブルス2ペア・シングルス1名による点取り対抗戦とする。

(3) 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場できない。

(4) 対戦の都度オーダーを変えてもよい

11. 参加料 1チーム 20,000円

※登録選手に会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合  
1チーム30,000円(ただし選手を兼ねない部長は含まない)

#### 12. 申込方法

(1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。

(2) 申込期日 2020年1月14日(火)

13. 宿泊申込 斡旋はしない(各自手配のこと)

#### 14. 参加の条件

日本リーグにおける参加条件に準じる。

#### 15. 特記事項

男子・女子とも本大会の上位2チームは2020年度日本リーグへ参加し、下位2チームは2020年度日本実業団リーグへ参加する。

#### 16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

#### 17. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。

(14) 第14回 ソフトテニスジュニアジャパンカップ  
「競技者育成プログラム(Step-4)」

1. 主催 宮崎市・宮崎市教育委員会・(公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2019年11月22日(金) Step-4強化練習  
11月23日(土) ジュニアジャパンカップ(シングルス)  
競技開始  
11月24日(日) ジュニアジャパンカップ(ダブルス)  
競技開始  
11月25日(月) Step-4強化練習
3. 会場 (1) 宮崎市生目の杜運動公園テニスコート(砂入り人工芝コート16面)  
〒880-2101 宮崎県宮崎市大字跡江4461-1 TEL 0985-47-6222  
(2) 宮崎市清武総合運動公園第2テニスコート(砂入り人工芝コート9面)  
〒880-0212 宮崎県宮崎市清武町今泉煌530番地 TEL 0985-85-1148



生目の杜



清武総合

4. 種 別 ダブルス 男子・女子  
シングルス 男子・女子  
① U-14(～14歳)…小学生～中学(1・2年生)  
② U-17(15歳～17歳)…中学(3年生)～高校(1・2年生)  
③ U-20(下限年齢制限を設けない～20歳)  
…中学・高校・大学・実業団・社会人  
※年齢は2019年4月2日現在の年齢を基準とする。

5. ルール ソフトテニスハンドブックによる

6. 大会使用球 ダンロップ

7. 参加資格

- (1) 各ブロックまたは日本連盟より推薦され、かつ保護者の承諾が得られた者。
- (2) 技術等級制度および公認審判員制度の有資格者であること。
- (3) 全日本小学生選手権大会・全国中学大会・全日本高校選手権大会の優勝ペア。
- (4) 参加数は1カテゴリー(男女別)約40～45名とする。

関東・九州

5名

北海道東北・北信越・近畿・中国 3名  
四国・東海 2名  
日本連盟推薦 大会実績に基づく

8. 試合方法 リーグ戦またはトーナメント

9. 参加料 1名 2,000円 (会員登録制度の未登録者 1名3,000円)

#### 10. 申込方法

- (1) 所定の申込書に必要事項を明記し種別ごとに承諾書をそえて提出すること。
- (2) 申し込みは各都道府県連盟会長から申し込むこと。
- (3) 申込期日 2019年9月9日(月)必着 ※日本連盟推薦を除く。
- (4) 申込先 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201  
(公財)日本ソフトテニス連盟 Step-4 係

11. 宿泊 大会参加者は日本連盟手配

#### 12. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 前年度優勝者は優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (5) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (6) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること
- (7) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (8) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

#### 13. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

#### 14. その他

本大会の詳細については「実行委員会」により決定されるため、変更となる場合があります。

## (15) 第31回 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

1. 主 催 伊勢市・伊勢市教育委員会・(公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2020年3月26日(木) 監督会議 午後3時～3時30分  
開会式 午後4時～  
3月27日(金) 受付 午前8時～8時30分  
競技開始 午前8時30分  
3月28日(土) 競技開始 午前8時30分  
(予備日なし)
3. 会 場
- [監督会議] 三重県営サンアリーナ・レセプションルーム  
〒516-0021 三重県伊勢市朝熊町4383-4 TEL 0596-22-7700
- [開会式] 三重県サンアリーナ・メインアリーナ
- [競 技]
- (1) 団体戦 ①三重県営サンアリーナ(室内木床コート6面)  
②三重交通Gスポーツの杜伊勢体育館(室内木床コート2面)  
〒516-0023 三重県伊勢市字治館町510 TEL 0596-22-0188
- (2) 個人戦 伊勢市市営庭球場(砂入り人工芝コート12面)  
〒516-0033 三重県伊勢市楠部町89-1 TEL 0596-28-6386



サンアリーナ アクセス



伊勢体育館 アクセス



伊勢コート アクセス

4. 種 別 男子・女子 団体戦・個人戦(ダブルス・シングルス)
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる
6. 大会使用球 アカエム
7. 練習 2020年3月25日(水) 午前10時～午後4時 伊勢市市営庭球場 無料  
3月26日(木) 午前9時～午後3時 伊勢市市営庭球場 無料  
(申込による割当制)

### 8. 参加資格

- (1) 各都道府県会長に推薦された中学1, 2年生で、かつ、保護者の承諾が得られた者。
- (2) 技術等級制度および公認審判員制度の有資格者であること。(監督についても公認審判員制度の有資格であることが望ましい)
- (3) 団体戦参加チーム数は各都道府県から男子・女子とも各1チーム、開催地は各2チームとする。
- (4) 個人戦は次のとおりとする。
  - ① ダブルスは、各都道府県から男子・女子とも各3ペア以内、ただし開催地は各6ペア以内。
  - ② シングルスは、各都道府県から男子・女子とも各2名以内、ただし開催地は各4名以内。

- ③ ダブルスとシングルスは重複して出場することは出来ない。また、ダブルスとシングルス  
の出場選手の入替およびシングルス出場選手の変更は認めない。

9. チームの編成 監督1名・選手6名以上8名以内で1チームを編成する。

#### 10. 試合方法

- 団体戦 (1) 男子・女子ともに点取り法による3ペア対抗戦。  
(2) 原則として男子・女子ともにトーナメント戦により行う。都合により試合方法をかえることもある。  
(3) 対戦の都度オーダーを変えてもよい。
- 個人戦 (1) トーナメントで行う。

11. 参加料 1チーム 10,000円(個人戦込み)  
※登録選手に会員登録制度の未登録者(監督を含む)が含まれる場合  
1チーム15,000円

#### 12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。  
(2) 出場承諾書は日本連盟へ提出すること。  
(3) 申込期日 2020年2月12日(水)  
(4) 承諾書提出先 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201  
(公財)日本ソフトテニス連盟 全日本中学生大会係

#### 13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 伊勢市旅館組合  
〒516-0075 三重県伊勢市一志町4-10 TEL 0596-28-3325  
(2) 宿泊締切日 2020年2月12日(水)

#### 14. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。なお、ユニフォームはチームとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合、実行委員会より送付される「大会要項」の記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (9) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。




15. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

16. その他

本大会の詳細については「実行委員会」により決定されるため、変更となる場合があります。

## (16) 第19回 全国小学生ソフトテニス大会

1. 主催 千葉県白子町・(公財)日本ソフトテニス連盟
2. 期 日 2020年3月29日(日) 代表者会議 午後3時～  
交流の集い 午後5時～(サニードーム)  
3月30日(月) 受付 午前8時30分～8時45分  
開会式 午前9時～  
競技開始 午前9時30分  
3月31日(火) 競技開始 午前9時  
(予備日なし)
3. 会場 [代表者会議] ホテルサニーインむかい  
〒299-4215 千葉県長生郡白子町中里4369  
TEL0475-33-2133  
[交流の集い] サニードーム  
〒299-4215 千葉県長生郡白子町中里  
[開会式] 千葉県白子町サニーテニスコート  
〒299-4215 千葉県長生郡白子町中里 5333  
[競技] 千葉県白子町サニーテニスコート他  
(砂入り人工芝コート 120 面)
- 
- アクセス
4. 種 別 シングルス男子・女子 6年生の部  
ダブルス男子・女子 ①5年生の部 ②4年生以下の部  
※学年は平成30年4月1日を基準とする。
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる
6. 大会使用球 ケンコーボール
7. 練習 2020年3月29日(日) 午後1時～午後5時 無料  
なお、練習コートは総合案内所で到着順に割り振る。  
2020年3月30日(月)・31日(火) 午前6時30分～午前8時45分 無料  
なお、練習コートは代表者会議にて抽選で使用コートを割り振る予定。
8. 参加資格
- (1)各都道府県で推薦された小学生で、かつ、保護者の承諾が得られた者。  
(2)技術等級制度および公認審判員制度の有資格者であること。  
(3)各種別の参加数は次のとおりとする。
- ①シングルス
- 6年生の部 各都道府県より男女各2名以内とする。  
予選リーグで参加人数に不足が生じた場合は開催都道府県で調整する。  
シングルの選手変更は認めない。
- ②ダブルス
- 5年生の部 各都道府県より男女各学年別各4ペア以内とする。  
予選リーグで参加ペア数に不足が生じた際は開催都道府県で調整する。  
ペアで学年が異なる場合は学年での高い選手の部で参加する。
- 4年生以下の部 各都道府県より男女各学年別各4ペア以内とする。  
予選リーグで参加ペア数に不足が生じた際は開催都道府県で調整する。

9. 試合方法 リーグ戦およびトーナメント
10. 参加料 ダブルス 1ペア 2,000円  
(会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア3,000円)  
シングルス 1名 2,000円  
(会員登録制度の未登録者の場合 1名3,000円)
11. 申込方法
- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
  - (2) 出場承諾書は日本連盟へ提出すること。
  - (3) 申込期日 2020年2月12日(水)
  - (4) 承諾書提出先 〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201  
(公財)日本ソフトテニス連盟 全国小学生大会係
12. 宿泊申込
- (1) 宿泊申込先 アポロコーストテニスクラブ  
(別途通知)
  - (2) 宿泊締切日 2020年2月上旬
13. 参加の条件
- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。
  - (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
  - (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
  - (4) 選手変更をする場合、実行委員会より送付される「大会要項」の記載内容を遵守すること。
  - (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
  - (6) 前年度優勝チームは、優勝盾を整備し開会式において必ず返還すること。
  - (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
  - (8) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
  - (9) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
  - (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
  - (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。
14. その他
- (1) 本大会の詳細については「実行委員会」により決定されるため、変更となる場合があります。
  - (2) この案内は各連盟に対してのみ送付いたしております。各小学生団体指導者に確実に伝わるようご配慮ください。

## (17) 日本スポーツマスターズ2019(ソフトテニス競技)

※ (公財) 日本スポーツ協会に申請中 (2019年1月現在)

1. 主催 (公財)日本スポーツ協会・岐阜県・(公財)岐阜県体育協会  
(公財)日本ソフトテニス連盟・瑞浪市・土岐市
2. 期 日 2019年9月21日(土) 受 付 午前8時～8時20分 (瑞浪市)  
監督会議 午前8時25分～8時50分 (瑞浪市)  
開 始 式 午前9時00分～9時25分 (瑞浪市)  
競 技 開 始 午前9時30分～ (瑞浪市)  
競 技 開 始 午前10時30分～ (土岐市)  
競 技 開 始 午前9時～ (瑞浪市・土岐市)  
9月22日(日)  
(予備日なし)

3. 会 場 [監督会議]  
瑞浪市民体育館  
〒509-6133 岐阜県瑞浪市明世町戸狩191 TEL 0572-68-0747  
[開始式]  
瑞浪市民テニスコート (砂入り人工芝12面)  
〒509-6133 岐阜県瑞浪市明世町戸狩189-1 TEL 0572-68-0747  
[競技]  
瑞浪市民テニスコート (砂入り人工芝12面)  
土岐市総合公園 (砂入り人工芝8面)  
〒509-5202 土岐市下石町2183-1 TEL0572-57-3645



瑞浪会場アクセス



土岐会場アクセス

4. 種 別 団体戦 (都道府県対抗戦)
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
6. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)
7. 練習 2019年9月20日(金) 午後1時～午後5時 無料  
瑞浪市民テニスコート (砂入り人工芝12面)  
土岐市総合公園 (砂入り人工芝8面)

### 8. 参加資格

- (1) 公認審判員制度の有資格者であること。また、本要項9-(2)に示す各年代の所属都道府県代表者であること。参加チーム数は各都道府県から1チーム、開催県は2チーム、韓国より2チームとする。
- (2) 第74回国民体育大会ソフトテニス競技会(予選会は除く)に選手として参加するものは、本大会に選手として参加することはできない。
- (3) 監督は、公認ソフトテニス指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチのいずれかの資格を有することが望ましい。
- (4) 監督及びコーチは選手登録をすれば選手として出場することができるが、年齢条件を必ず満たしていること。
- (5) 1人1区分の出場とし、複数区分に出場することはできない。

- (6) 申し込み後、チームの変更(AとB)及び種別の変更は認めない。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア等の着用を認める。
- (9) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (10) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (11) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (12) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (13) 入賞チームは、必ずユニフォームを着用の上、閉会式に参加すること。
- (14) 参加者は大会前に健康診断を受け、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。

#### 9. チームの編成

- (1) 監督1名・コーチ1名・選手男子5名、女子5名の12名以内で1チームを編成する。
- (2) チーム編成は、男女とも2019年4月1日現在の年齢により、次のA、B、C、D、E区分の5ペアによるチーム編成とする。  
A：35歳以上の女子    B：35歳以上の男子    C：45歳以上の女子  
D：45歳以上の男子    E：35歳以上の女子と45歳以上の男子の混合

#### 10. 試合方法

- (1) 5ペアによる点取り対抗戦
- (2) オーダー順は、次の通りとする。  
全試合 A、B、E、C、D
- (3) 都道府県対抗の団体戦とし、予選リーグおよび各順位による決勝トーナメントとする。  
各対戦とも5種別全試合を行い、順位別トーナメントの決勝のみ3点先取とする。  
天候等の諸事情により、試合方法を変更する場合がある。
- (4) 1日目：予選リーグ  
2日目：決勝トーナメント  
各順位による決勝トーナメントを行う。ただし3位決定戦は行わない。

※試合方法は、参加数および天候等の事情により変更する場合がある。

11. 参加料      1チーム 60,000円 (参加料は申し込みと同時に納入のこと)

#### 12. 申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、各都道府県連盟へ申込む。
- (2) 各都道府県連盟は、参加資格、参加人員の規定に合わせ選手を選出し、所定の参加申込書を3部作成し、2019年7月12日(金)必着にて、1部を都道府県スポーツ(体育)協会に、2部を日本ソフトテニス連盟に提出する。  
なお、参加料は参加申込と同時に日本ソフトテニス連盟に納入する。
- (3) 参加申込後に選手等変更する場合は、所定の選手変更届を、上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

#### 13. 特記事項

日本スポーツマスターズ2019の大会要項については(公財)日本スポーツ協会に申請中です。  
(2019年1月現在)決定次第に各都道府県連盟に周知いたします。

## (18) 第74回 国民体育大会(ソフトテニス競技)

1. 主催 (公財)日本スポーツ協会・文部科学省・茨城県  
(公財)日本ソフトテニス連盟・北茨城市
2. 期 日 2019年9月28日(土) [全種別] 監督会議 (北茨城市) 午後3時～  
9月29日(日) [成年男女] 競技 (北茨城市)  
9月30日(月) [成年男女] 競技 (北茨城市)  
10月1日(火) [少年男女] 競技 (北茨城市)  
10月2日(水) [少年男女] 競技 (北茨城市)
3. 会 場  
〔監督会議〕 全種別 磯原地区公園多目的屋内スポーツ施設 (仮称)  
〒319-1541 茨城県北茨城市磯原町磯原1206-1  
TEL 0293-44-3090 FAX 0293-44-3091  
〔競 技〕 全種別 磯原地区公園テニスコート (砂入り人工芝コート16面)  
〒319-1541 北茨城市磯原町磯原1206-1  
TEL 0293-44-3090 FAX 0293-44-3091
4. 種 別 成年男子・成年女子・少年男子・少年女子
5. ルール ソフトテニスハンドブックによる
6. 試合方法  
ア 各種別とも点取り法によるダブルス2ペア・シングルス1名によるチーム対抗戦とし、マッチは全て7ゲームとする。  
イ 対戦はダブルス・シングルス・ダブルスの順とする。ただし、1対戦中選手は重複して出場できない。  
ウ 対戦の都度オーダーを変えてもよい。  
エ メンバーに欠員が生じた場合のオーダーは、ダブルス・シングルの順に出場しなければならない。  
オ 各種別ともトーナメント方式によって勝敗を決める。ただし、天候その他の事情により順位戦及び決定戦を行わないこともある。  
カ 対戦するチームが初回戦の場合はダブルス・シングルス・ダブルス全ての試合を行うがそれ以降は2点先取制とする。ただし、天候その他の事情により変更することもある。
7. 大会使用球 選択制(ケンコーボール・アカエム・ダンロップ)



磯原地区公園

アクセス

## 8. 日 程

種 別	9月29日(日)	9月30日(月)	10月1日(火)	10月2日(水)
成年男子	1・2・3回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8位決定戦		
成年女子	1・2回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8位決定戦		
少年男子			1・2回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8位決定戦
少年女子			1回戦 準々決勝	準決勝 決勝 3～8位決定戦

## 9. 参加人数

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計 (人)
成年男子	1	5	47	282	648
成年女子	1	5	21	126	
少年男子	1	5	24	144	
少年女子	1	5	16	96	

※各都道府県の監督については、種別に参加する数と同数とする。

## 10. ブロック大会区分および代表チーム数

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	3	2
関 東	栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	4	2
北信越	新潟、長野、富山、石川	2	2	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	1	2	1
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	2
開催県	茨城	1	1	1
	計	21	24	16

### 3. 全日本インドア選手権大会

- (1) 当該年度の総合ランキングによってシードする。
- (2) 前年度の対戦はさけるように考慮する。その際、シードの低いペアを移動する。
- (3) 同一支部・同一所属については分散するように考慮する。その際、シードの低いペアを移動する。

### 4. 全日本社会人選手権大会・全日本シニア選手権大会等の個人戦(シングルスを含む)

#### (1) シード

ア 前年度の成績によって行う。

順位決定戦を行わない場合の4本・8本・16本等のシードは同位であるが、前年度同大会の上位に負けた出場ペア(選手)を優位とし高い方からシードする。

イ ダブルスの場合は、同じ出場ペアを優先し異なる出場ペアは次のシードで考慮する。

その場合、異なる出場ペアのシード対象外の選手が持つ前年度同大会のポイント数に応じて高いシードとし、ポイントがない場合は同一出場ペアの方を優位とする。

ウ 前年度の同位置での対戦はさけるよう考慮する。その際、シードの低いペア(選手)を移動する。

エ 同一支部・同一所属については分散するように考慮する。その際、シードの低いペア(選手)を移動する。

オ 前年度の同大会で8本シード以上のパッキングに入ったペア(選手)は、それが繰り返されないように考慮する。ただし出場ペア数による。

### 5. 国民体育大会

- (1) 前年度の成績によって8本までをシードする。
- (2) 他はブロックを分散しながら抽選する。

### 6. 全日本実業団選手権大会・全日本クラブ選手権大会

- (1) 全日本実業団選手権大会は16本、全日本クラブ選手権大会は男子8本、女子4本を前年度の成績によってシードする。
- (2) 他は同一支部の分散について考慮する。

### 7. 日本リーグ

- (1) 前年度の成績を優先し、日本リーグ入替戦の成績によって行う。

### 8. 日本リーグ入替戦

- (1) 日本リーグの成績を優先し、日本実業団リーグの成績によって行う。

### 9. 日本実業団リーグ

- (1) 前年度日本リーグ入替戦の成績を優先してシードする。
- (2) 前年度の成績によってシードする。
- (3) 同一ブロックの分散と前年度の対戦について考慮する。



## 10.全日本小学生大会

### (1) 個人戦

下記の合計ポイントの大きい順にシードする。

- ・同一ポイントの場合は、全日本小学生選手権大会を優先とする。
- ・同一ポイントで学年の違う場合は、5年生を優先とする。

ポイント (ペア)

順位	1位	2位	4本	8本	16本	32本	64本
前年度全国小学生大会5年生の部	128	64	32	16	8	4	
前年度全国小学生大会4年生以下の部	64	32	16	8	4	2	
前年度全日本小学生選手権大会	128	64	32	16	8	4	2

- \*前年度の同位置での対戦は避けるよう考慮する。
- \*同一支部・同一所属については分散するよう考慮する。
- \*パックは前年度8本パック (16ペア) を除くよう考慮する。

### (2) 団体戦

- ①前年度の成績により16本シードを決定する。

## 11.都道府県対抗全日本中学生大会

### (1) 個人戦

#### ①ダブルス

下記の合計ポイントの大きい順にシードする。

- ・同一ポイントの場合は、前年度本大会を有利とする。

ポイント

順位	1位	2位	4本	8本	16本	32本
前年度本大会 (ダブルス)	128	64	32	16	8	4
今年度全国中学校大会 (ダブルス)	128	64	32	16	8	

- \*前年度の同位置での対戦は避けるよう考慮する。
- \*同一支部・同一所属については分散するよう考慮する。
- \*パックは前年度8本パック (16ペア) を除くよう考慮する。

#### ②シングルス

下記の合計ポイントの大きい順にシードする。

- ・同一ポイントの場合は、前年度本大会を有利とする。

ポイント

順位	1位	2位	4本	8本	16本	32本
前年度本大会 (シングルス)	128	64	32	16	8	4
今年度全国中学校大会 (ダブルス)	64	32	16	8	4	

- \*前年度の同位置での対戦は避けるよう考慮する。
- \*同一支部・同一所属については分散するよう考慮する。
- \*パックは前年度8本パック (16ペア) を除くよう考慮する。

(2) 都道府県対抗戦

開会式の抽選会で組み合わせを行う。

12.全国小学生大会

(1) 個人戦

① 5年生 (ダブルス)

下記の合計ポイントの大きい順にシードする。

・同一ポイントの場合は、前年全国小学生大会を優先とする。

② 4年生以下 (ダブルス)

下記の合計ポイントの大きい順にシードする。

・同一ポイントの場合は、前年全国小学生大会を優先とする。

ポイント (ペア)

順位	1位	2位	4本	8本	16本	32本	64本
前年度全国小学生大会5年生の部	128	64	32	16	8	4	
前年度全国小学生大会4年生以下の部	64	32	16	8	4	2	
今年度全日本小学生選手権大会	128	64	32	16	8	4	2

\*前年度の同ブロック (予選リーグ) での対戦は避けるよう考慮する。

\*前年度の同位置での対戦は避けるよう (シードのみ) 考慮する。

\*同一支部・同一所属については分散するよう考慮する。

③ 6年生 (シングルス)

今年度全日本小学生選手権大会 (ダブルス) ポイント (1/2) の大きい順にシードする。



別表 3

選手変更届の様式  
(国民体育大会は日本体育協会が定められた様式)

変 更 届

(公財)日本ソフトテニス連盟会長 殿

年 月 日

支 部 名

支 部 長 名

㊟

大 会 名	
種 別	
申 込 選 手 名	
変 更 選 手 名	
会 員 登 録 番 号	
技 術 等 級 制 度 ( 出 場 資 格 種 別 )	( )級
公 認 審 判 員 制 度 ( 出 場 資 格 種 別 )	( )級 有効期限( 年 3月)
生 年 月 日 と 満 年 齢 ( 出 場 資 格 種 別 )	4月1日現在 満 歳 西暦 年 月 日
所 属 団 体 名	
変 更 理 由	

許 可  
変 更  
不 許 可

(公財)日本ソフトテニス連盟競技委員長

◎変更選手は、当日必ず会員登録証(登録会員)・公認審判員ワッペンとイエローカードを携行すること。

別表 4

※参加申込後に他支部の選手に変更する場合に使用

## 承 諾 書

連盟会長 殿

年 月 日

支 部 名

支 部 長 名



大 会 名	
種 別	
貴支部選手名	
当支部選手名	
会員登録番号	
技術等級制度 (出場資格種別)	( )級
公認審判員制度 (出場資格種別)	( )級 有効期限( 年 3月)
生年月日と満年齢 (出場資格種別)	4月1日現在 西暦 年 月 日 満 歳
所属団体名	
備 考	

以上承諾いたします。

ユニフォーム等の着用基準について

平成30年6月10日 改訂

ソフトテニス競技者は競技会において、マッチ中は本連盟の公認するメーカーのユニフォームおよびシューズを着用するものとする。ただし、大会主催者が認めた場合にはこの限りではない。

## 1. ユニフォーム

男子の場合、ゲームシャツと裾が膝より上のパンツ、女子の場合、ワンピースまたはゲームシャツと裾が膝より上のパンツ、スカートとする。

※Tシャツ、ジーンズはユニフォームとして着用できない。

## 2. シューズ

テニスコートを傷つけないテニスシューズとする。

## 3. その他

マッチ中に使用する物品については、本連盟が認める場合（注1）を除き本連盟が認める範囲（注2）を超えて企業名、商標など広告とみなされる表示をしてはならない。

（注1）「本連盟が認める場合」とは、主に競技会の協賛会社を競技会主催者がゼッケン等に表示する場合。

（注2）「本連盟が認める範囲」とは、メーカー等の企業名、商標等のロゴで12cm平方以内のもの、各製品それぞれ2箇所以内の表示とする。ただし、シューズについては箇所の制限をしない。

## 《ウェアに関する特例》

（1）オーバーウェア及び長袖スポーツシャツ、セーター等の着用については、大会主催者が認める場合のみ着用可能とするが、ゼッケンは最上衣服に貼付すること。

（2）アンダーウェア（長袖を含む）及びスパッツの着用については、単色の製品を原則とする。

別表 6

(公財)日本ソフトテニス連盟公認用具用品  
及び施設造成会社一覧 (2019年2月1日現在)

1. ボール

昭和ホールディングス(株)



ナガセケンコー(株)



住友ゴム工業(株)



(上記のマークが昭和ホールディングスは赤色、ナガセケンコーは桜桃色、住友ゴム工業(株)はオレンジ色のものを公認球とする。)

2. ラケット……(連盟の公認証紙の貼紙の製品)

(株) カワサキ



ミズノ(株)



ヨネックス(株)



(株) ゴーセン



(株) ティ・エム・シー



住友ゴム工業(株)



グローブライド(株)



(株) ジャパーナ



3. シューズ……(連盟公認メーカーの製品)

アシックスジャパン(株)



ミズノ(株)



ヨネックス(株)



ナイキジャパングループ合同会社



グローブライド(株)



住友ゴム工業(株)



アディダスジャパン(株)



(株) ニューバランスジャパン



(株) ゴールドウィン



アメアスポーツジャパン(株)



(株) デ ィ ー エ ム ア ー ル

フ ォ ワ ー ド ・ ア パ レ ル ・ ト レ ー デ ィ ン グ (株)



4. ス ト リ ン グ …… (連 盟 公 認 メ ー カ ー の 製 品)

(株) ゴ ー セ ン  
ヨ ネ ッ ク ス (株)  
ミ ズ ノ (株)

(株) ト ア ル ソ ン  
住 友 ゴ ム 工 業 (株)

5. ネ ッ ト …… (連 盟 の 公 認 証 布 の 貼 布 製 品)

鐘 屋 産 業 (株)  
(有) ミ セ キ ネ ッ ト 製 作 所  
高 須 賀 (株)  
鶉 沢 ネ ッ ト (株)  
豊 貿 易 (株)

ア シ ッ ク ス ジ ャ パ ン (株)  
(株) 寺 西 喜 商 店  
昭 和 ホ ー ル デ ィ ン グ ス (株)  
テ イ エ ヌ ネ ッ ト (株)

6. ユ ニ フ ォ ー ム …… (連 盟 公 認 メ ー カ ー の 製 品)

(株) カ ワ サ キ



ヨ ネ ッ ク ス (株)



ア シ ッ ク ス ジ ャ パ ン (株)



住 友 ゴ ム 工 業 (株)



(株) ゴ ー ル ド ウ ィ ン



グ ロ ー ブ ラ イ ド (株)



(株) デ ィ ー エ ム ア ー ル



ミ ズ ノ (株)



(株) ゴ ー セ ン



ナ イ キ ジ ャ パ ン グ ル ー プ 合 同 会 社



昭 和 ホ ー ル デ ィ ン グ ス (株)



ア デ ィ ダ ス ジ ャ パ ン (株)



(株) ニ ュ ー バ ラ ン ス ジ ャ パ ン





7. 施設造成公認業者および製品一覧表

(1) 砂入り人工芝コート

住友ゴム工業(株)	製品名	オムニコート
積水樹脂(株)	製品名	サンドグラス
大塚ターフテック(株)	製品名	S T I N G R A Y
ダイヤテックス(株)	製品名	ダイヤモンドターフ
東レ・アムテックス(株)	製品名	スパックターフ
大嘉産業(株)	製品名	ハローネターフ
泉州敷物(株)	製品名	セーフティターフ・サンド

(2) 人工クレールコート

大塚ターフテック(株)	製品名	G - C L A Y
-------------	-----	-------------

## 【会員登録について】

会員登録制度についてご理解とご協力をお願いいたします。

## 【制度の趣旨・目的】

日本ソフトテニス連盟およびその加盟団体(下部組織を含む)における会員組織を確立し、会員およびその所属団体を明確にすることにより、普及活動の基盤として役立てるとともに合わせて各組織の健全な財政に寄与するために実施しています。会員一人ひとりがソフトテニス界を支えていく現状を再認識し、会員登録制度の趣旨にそって「競技スポーツとしての一層の向上」「生涯スポーツとしての一層の普及」を具体的に推進しています。

## 〈会員組織の確立〉

会員組織をきちんと整備することは競技団体が普及活動および事業を推進する上で基本的な要件であると考えます。会員登録制度は会員の管理を主眼とするものでなく、重要なことは会員組織の掌握によって各年齢層に亘り、従来以上のきめ細かい指導普及体制(システム)づくりや普及活動結果の評価が可能となり、そのことにより組織の活性化が図られることです。

## 〈財政への寄与〉

ソフトテニス愛好者一人ひとりの負担に基づく財源により普及目的にそった事業推進の拡充を図るために設けられたものです。諸事業の内容については新長期基本方針に示されておりますが、それらをより具体的にかつ強力に推進するためにはどうしても財源が必要となります。

## 【傷害補償制度】

本連盟独自の傷害補償制度を実施しています。

## 【会員登録について】

所属するクラブ／団体／学校を通じて、日本連盟のHPにある「会員登録システム」により行ってください。登録期間は、毎年4月1日より6月30日ですので、早期登録にご協力をお願いします。又、それ以降も追加登録は随時受け付けていますので、期間内に登録の漏れた方は登録をお願いします。

〈会員登録料〉登録料は1年間です。

一般・指導者	1,000円
小学生	500円
中学生	500円
高校生	500円
高等専門学校生	500円
大学生	500円

※上記は日本連盟への登録料で都道府県ごとに別に登録料を定めております。

## 【用語説明】

団体ID番号……数字6桁

会員ID番号……数字8桁(会員番号は永久番号制なので一度取得した番号はずっと使用してください。)

## 会員登録に関するQ&A

Q1：会員登録は個人で登録できるのですか？

A1：個人登録はできません。必ずどこかの団体に所属して下さい。

Q2：学校に部活がない場合、一般(地域のクラブ)で登録はできますか？

A2：登録できます。必ず個人分類を小学生・中学生などに指定して下さい。

Q3：引越をした場合、会員番号は変わってしまいますか？

A3：会員番号は同じものをずっと使用してもらいますので、お持ちの会員ID番号で移籍という登録になります。

Q4：年度途中で登録した場合、登録料は月割りで計算されますか？

A4：年間登録ですので、年度途中からの登録でも年間登録料は同じです。

Q5：年度途中で活動を辞めた場合、登録料は返金してもらえますか？

A5：返金はできません。

Q6：団体ID番号などがわからない場合はどうしたらいいですか？

A6：所属している都道府県連盟事務局又は日本ソフトテニス連盟へお問い合わせ下さい。

Q7：会員証を紛失した場合、再発行はできますか？

A7：有料となりますが、可能です。会員証再発行申請書(日本連盟HPよりダウンロードをしてください)を所属している都道府県連盟事務局へ送付してください。

## 【ゼッケンについて】

(公財) 日本ソフトテニス連盟の主催大会には指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。

### 規格

- ・ B5 版 白の台布に黒文字で記入 (ゴシック体 太文字で明記)
- ・ 上段 1 / 4 に都道府県名 (都府県の記載なし) ・ 学連  
〈参考フォントサイズ = 1 2 0〉
- ・ 中段 2 / 4 に名前  
〈参考フォントサイズ = 2 0 0〉
- ・ 下段 1 / 4 に所属名 (企業名 ・ クラブ ・ 学校名)  
〈参考フォントサイズ = 1 0 0〉

※文字数が多い場合は、見やすい範囲でポイント数を調整してください

※ユニホームへのプリントは認めない

### 見本

都道府県名  
姓 (苗字)  
所属名

## アンチ・ドーピングガイド

本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。競技者はエントリーした時点で、①ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意、②ドーピング検査手続き、注意事項などを理解、したものとみなされます。また、上位入賞者だけでなく、参加したすべての競技者が検査対象となる可能性があります。

競技者は、大会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。

アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。

### \*治療のために禁止物質・禁止方法を使用する場合

「治療使用特例（TUE）」申請を行い、審査で承認されれば使用できます。

申請書の作成や承認には時間がかかりますので、何らかの病気やけがで病院などから継続して薬を処方されている競技者は早めに手続きをしてください。大会直前にどうしても使用する場合は、

「診断名、使用薬品名、使用量・方法、医師の氏名」を確認し控えをとっておいてください。

TUE申請書は ●大会の30日前までに提出すること

●薬剤を処方した医師により、「英語表記」してもらうこと

●アンチ・ドーピングやTUE申請に関しては <http://www.realchampion.jp/>で最新の情報を取得してください。

### \*検査対象になったら

ドーピング検査対象となった通告を受けたら、なるべく速やかにドーピングコントロールルームに移動してください。その際、本人確認のために身分証明書（免許証、学生証など、顔写真付き）が必要です。持参してください。通告後はシャペロン（通告者）と行動してください。

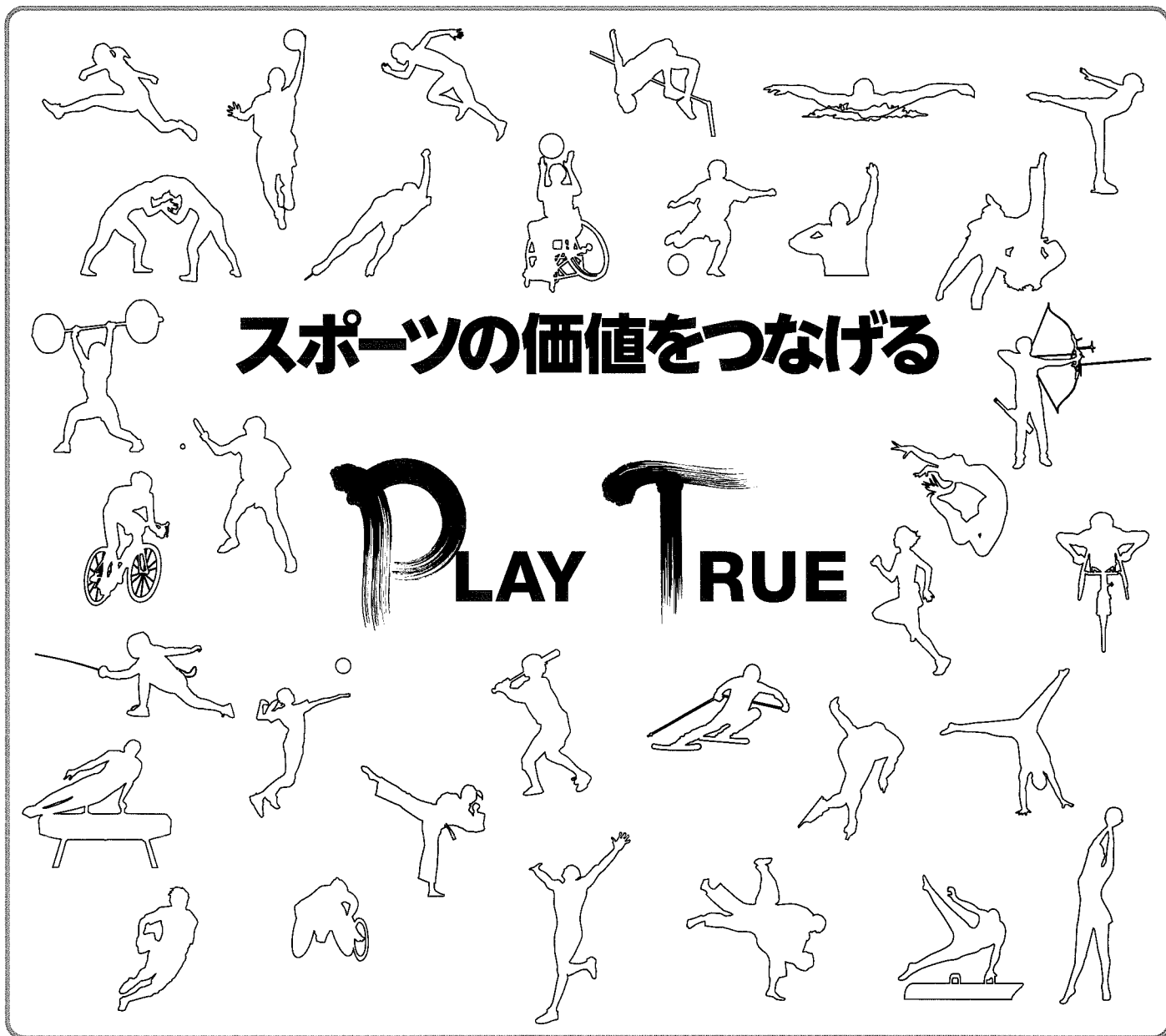
### \*未成年者（20歳未満）について

親権者は下記サイトに内容を理解し、未成年競技者へ指導した上で、検査の対象となった場合、検査を受けることに同意する「未成年競技者 親権者 同意書」を作成してください。

同意書は、①エントリー表と一緒に日本ソフトテニス連盟に送付し、②そのコピーを大会時に携行してください。（すでに提出済みの選手は携行不要です）

●同意書書式は日本ソフトテニス連盟のホームページからダウンロードできます

[http://www.jsta.or.jp/index/anti\\_doping](http://www.jsta.or.jp/index/anti_doping)



## スポーツの価値をつなげる

# PLAY TRUE

“PLAY TRUE”とは、チームワーク、楽しみ、喜び、フェアプレーなど  
スポーツの様々な価値をつなぎ合わせ、尊重する精神。  
PLAY TRUE精神のもとに、アンチ・ドーピング活動が推進されています。

アスリートだけでなく全ての人で **PLAY TRUE** を、推進していきましょう！！

アンチ・ドーピング活動とは、公正公平なスポーツに参加する  
アスリートの権利とスポーツの価値をまもり、育む活動です。



アンチ・ドーピングに  
関する大切なお知らせ



使用可能薬の検索  
アスリート自身で確認！



薬の正しい使い方を  
薬の専門家に相談！

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構 (JADA)

〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1 国立スポーツ科学センター内

スポーツ庁委託事業